2020年度水化学部会賞受賞を受けて

東芝エネルギーシステムズ　洞山　祐介

この度は光栄な賞をいただきありがとうございます。本研究に関わっていただいたすべての方々にこの場を借りて感謝を申し上げます。

今回の研究テーマは、水質管理方法の多様化による原子炉内腐食生成物の複雑な挙動を、実験と解析の両面から解明しようというものです。

私は2014年に入社後、水化学設計を担当しております。水化学という分野は裾野が広く、化学の専門知識をベースとしつつ広い知識が求められます。初めのうちは圧倒的な知識不足により諸先輩方についていくので精一杯でしたが、そのうち背景などが分かってくると、水化学の面白さ・奥深さに目覚め、日々の業務にも目的意識をもって取り組めるようになり、現在に至ります。

沸騰水型原子炉の再稼働もいよいよ間近に迫っております。今後の水化学分野を盛り上げるべく、微力ながら尽力したいと思います。